

すまいから始まるまちづくり ウェルネスが救う日本の住宅地

主催 一般社団法人 プレハブ建築協会
協賛 定期借地権推進協議会・日本型 HOA 推進協議会
後援 国土交通省・独立行政法人都市再生機構
一般財団法人 住宅生産振興財団・一般財団法人 都市農地活用支援センター
一般社団法人 全日本土地区画整理士会

趣旨

地方及び郊外においては、人口減少と高齢化の進行で社会インフラの維持も危うい状況にあります。新規の住宅地開発ばかりでなく、住宅ストックの質的向上と有効活用を図り、“住み継がれ、安心して暮らせる、活気あるまちづくり”が求められています。

今般、「日本型HOA推進協議会」「定期借地権推進協議会」の協賛で、すまい・まちづくりに関わっている研究者・実務者・行政の方々と共に“ウェルネス”をキーワードに“住み継がれ、安心して暮らせる、活気あるまちづくり”を考えていくことを目的として、すまい・まちづくりシンポジウムを開催いたします。

開催日時

2014年5月23日(金)
13:00~16:30
(12:30より受付開始)

会場

すまい・るホール(右図参照)
東京都文京区後楽 1-4-10
住宅金融支援機構本店 1階

お申し込み

どなたでもご参加頂けます(参加費無料)。

裏面の参加申込書にご記入の上、FAXにて送信下さい。

なお、定員(250名)を超えた場合にはお断りすることがございますので、ご了承ください。



お問合せ：一般社団法人プレハブ建築協会 業務第二部 シンポジウム担当
TEL 03-5280-3121
FAX 03-5280-3127

スケジュール

13:00~13:10 主催者挨拶 一般社団法人 プレハブ建築協会専務理事 菊田利春

13:10~14:10 第一部 基調講演

「ウェルネスが救う日本の住宅地」
 中央大学研究開発機構 教授（芝浦工業大学 SIT 総研 客員教授） 松下潤氏
 「健康長寿社会の実現に向けて／スマートウェルネス住宅・シティ」
 国土交通省 住宅局安心居住推進課

14:10~14:25 〔休憩〕

14:25~16:20 第二部 事例紹介・パネルディスカッション

進行： 明海大学 不動産学部 教授 齊藤広子氏

事例紹介

- 「楽しく創造的なウェルネス環境とプレイスメイキング/海外事例より」
 筑波大学大学院 芸術専攻 環境デザイン 准教授 渡和由氏
- 「公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり～市民を健康にする都市をめざして」
 富山市 都市整備部参事 都市政策課長 高松信太郎氏
- 「定期借地権による郊外住宅地居住促進とコミュニティとウェルネス」
 定期借地権推進協議会 委員長 大木祐悟氏
- 「スマート・ウェルネス・コミュニティへの取り組み」
 積水ハウス株式会社 東京設計室 部長 上井一哉氏

16:20 閉会挨拶

16:30 終了

一般社団法人プレハブ建築協会 業務第二部シンポジウム担当行

FAX 03-5280-3127

すまい・まちづくりシンポジウム
 参加申込書

会社名 (団体名)		TEL	
氏名		所属・役職	

2014年5月22日(木)までにFAXして下さい。

*尚、申込受付済を確認のご連絡・書面等は省略させていただきます。所定人員を超え、お席をご用意出来ない場合のみご連絡いたします。